

## Cuervo y Sobrinos 取扱説明書

この度は「クエルボ・イ・ソプリノス機械式腕時計」をお買い上げ頂きありがとうございます。  
クエルボ・イ・ソプリノスは、現代の腕時計に必要なとされる特性を考慮して設計されています。いつまでもその機能を保ち優雅な時を刻み続けていくように、正しくご使用ください。

### <ご使用方法>

この時計は自動巻式機械時計です。  
時計を身につけて動くことでローターが回転し、ゼンマイを自然に巻き上げます。また、リュウズを回してゼンマイを巻くこともできます。

止まっている時計をご使用になる時はリュウズを回してゼンマイを巻き上げて時刻を合わせてください。  
ゼンマイを巻く際にはリュウズを12時方向に、約20～30回ほどゆっくり回して十分に巻き上げてください。巻き上げが完了してもリュウズは回すことができます。なお、リュウズを逆方向（6時方向）に回してもゼンマイは巻き上がりません。

ゼンマイが十分に巻き上げられた状態での持続時間は、約38時間です。  
自動巻は普通程度の活動をされる方なら、1日腕に着けていると、十分にゼンマイを巻き上げることができます。活動量の少ない方はゼンマイが巻き上げられない場合がありますので、その際はリュウズを巻いてゼンマイを巻き上げてください。

機械式腕時計の精度は、日差が約0～±20秒位になるように調整してあります。ただし、ご使用される方の行動や習慣の違い、温度差、ゼンマイの巻き具合、機械の磨耗度等に影響を受け、誤差が生じる場合があります。

### ◆リュウズA（時刻合わせ・カレンダー修正）

リュウズはねじ込み式になっています。使用時は締まった状態になっていますので、操作する際は、ねじ込みの解除を行ってください。リュウズは12時方向に回して緩めてから引き出してください。リュウズは2段まで引き出せるようになっています。

**時刻合わせ**はリュウズを2段目(下図3)まで引き出してから、リュウズを回転して合わせます。時刻を合わせる際は、針を正しい時刻より遅らせ、そこから進めて合わせるようにしてください。

**カレンダー合わせ**はリュウズを1段目まで引き出し、6時方向に回して合わせます。時刻が午後9時から午前2時頃までの間はカレンダー修正を行わないでください。この時間帯にカレンダーを修正しますと、故障の原因となることがあります。

時刻合わせ、カレンダー合わせが終わったら、必ずリュウズを元の位置までしっかり戻し、ねじ込みを占めてください。  
元の位置に戻さずに使用すると水や汗等が入り故障の原因となります。

### ◆リュウズB（ダイビングタイム合わせ）

ベゼルの内側にダイビングタイムを表す目盛りがあり、回転する仕組みになっています。（潜り始めた時間をセットします。）  
リュウズBを操作する際はCのプッシュボタンを押してから行ってください。

リュウズを回転させてダイビングタイムの目盛りを合わせます。  
※操作は水中で行わないでください。プッシュボタンを押さずにベゼルの回転させると故障の原因となりますのでご注意ください。

